

九州大学箱崎キャンパス跡地等の
基盤整備事業に係る環境影響評価方法書
要約書

平成29年2月

独立行政法人都市再生機構
福岡市

< 目 次 >

第1章 事業の内容	1
1.1 対象事業及び都市計画対象事業の名称	1
1.2 対象事業及び都市計画対象事業の種類	1
1.3 対象事業及び都市計画対象事業の規模及び事業者の名称等	1
1.3.1 その他の土地の造成	1
1.3.2 土地区画整理事業	1
1.4 事業の背景、経緯	2
1.5 事業の目的	2
1.6 事業の概要	3
1.6.1 事業計画	3
1.6.2 土地利用計画	5
1.6.3 その他事業に関して、その事項の変更により環境影響が変化することとなる事項	9
1.6.4 工事計画	11
1.7 環境保全の方針	12
1.7.1 工事の実施（造成工事、資材等運搬車両の走行）	12
1.7.2 存在及び供用（造成地・施設の存在、施設関連車両の走行）	13
第2章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	14
2.1 自然的状況	14
2.2 社会的状況	18
2.3 環境保全上の指定・規制の状況	19
2.4 その他の必要な事項	22
第3章 計画段階環境配慮書に関する内容	23
3.1 対象事業実施区域の選定経緯	23
3.2 複数案の検討	23
3.3 大気質	24
3.3.1 調査	24
3.3.2 予測	26
3.3.3 評価	26
3.4 騒音	27
3.4.1 調査	27
3.4.2 予測	28
3.4.3 評価	28
3.5 振動	29
3.5.1 調査	29
3.5.2 予測	30
3.5.3 評価	30
3.6 動物	31
3.6.1 調査	31

3.6.2	予測	33
3.6.3	評価	33
3.7	計画段階配慮の総合評価	34
第4章	配慮書に対する意見及び配慮書に対する意見についての事業者及び都市計画決定権者の見解	35
4.1	配慮書に対する意見及び配慮書に対する意見についての事業者及び都市計画決定権者の見解	35
4.1.1	配慮書への環境の保全の見地からの意見	35
4.1.2	「箱崎キャンパス跡地利用協議会」における環境の保全の見地からの意見	35
4.2	配慮書市長意見及び配慮書市長意見についての事業者及び都市計画決定権者の見解	36
第5章	対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	38
5.1	環境影響評価の項目の選定	38
5.1.1	環境影響評価の項目	38
5.1.2	環境影響評価項目の選定理由	40
5.2	調査、予測及び評価の手法	43
5.2.1	大気質	44
5.2.2	騒音	50
5.2.3	振動	56
5.2.4	水質	60
5.2.5	底質	66
5.2.6	地下水	70
5.2.7	地盤	74
5.2.8	土壌	78
5.2.9	動物	82
5.2.10	植物	94
5.2.11	生態系	100
5.2.12	景観	106
5.2.13	人と自然との触れ合いの活動の場	112
5.2.14	廃棄物等	116
5.2.15	残土	118
5.2.16	温室効果ガス等	120
第6章	その他規則で定める事項	122

【参考資料編】

・参考資料1

九州大学箱崎キャンパスにおける土壌汚染調査の結果について（平成28年6月27日、九州大学）

・参考資料2

土壌汚染対策法に基づく要措置区域の指定（福岡市告示第252号）、同法に基づく形質変更時要届出区域の指定（福岡市告示第253号）（平成28年8月15日、福岡市公報第6324号）

・参考資料3

旧工学部2号館土壌汚染場所における地下水調査結果について（平成28年10月21日、九州大学）

・参考資料4

旧工学部2号館土壌汚染場所における地下水調査結果について（平成28年11月4日、九州大学）

・参考資料5

土壌汚染対策法に基づく要措置区域の指定の変更（福岡市告示第357号）（平成28年12月5日、福岡市公報第6352号別冊）

・参考資料6

箱崎遺跡 九州大学箱崎キャンパス中央図書館前南地点 現地説明会資料（平成28年9月21日、九州大学）

・参考資料7

放射線の量現地調査結果（平成29年1月12日、(株)パスコ）

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
（承認番号 平28情使、第837号）